

平成28年10月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成28年10月の有効求人倍率(季節調整値)は1.43倍となり、前月より0.03ポイント上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.13倍となり、前月より0.07ポイント低下となった。

(求人・求職の動き)

- 10月の新規求人数(季節調整値)は前月比0.5%減となり、有効求人数(同)は前月比0.6%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比2.9%増となり、有効求職者数(同)は前月比0.9%減となった。
- 10月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると4.1%減となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比1.8%増)、製造業(同5.2%減)、情報通信業(同16.9%減)、運輸業、郵便業(同5.8%増)、卸売業、小売業(同10.6%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同9.0%減)、宿泊業、飲食サービス業(同16.4%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同13.0%減)、教育、学習支援業(同21.9%減)、医療、福祉(同8.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同2.8%減)となった。

